

令和7年度福岡県地域文化功労者表彰の受賞者について

【福岡県地域文化功労者表彰の概要】

- ・長年の活動により地域文化の振興に貢献し、その功績が特に顕著と認められる個人又は団体を表彰するもの。
- ・長年にわたり芸術文化の向上・普及に尽力し、又は文化団体の役員として職務に精励する等により、地域文化の振興に顕著な功績のあった「個人」、または、長年にわたり芸術文化の向上・普及に尽力し、地域文化の振興に顕著な功績のあった「団体」が対象。

(年齢は、令和7年11月1日現在)

氏名 <住所> 年齢 (活動年数)	職名	功績概要
 <p>岸原 清行 <遠賀郡岡垣町> 90歳（33年）</p>	<p>福岡県俳句協会顧問／北九州市俳句協会理事ほか</p>	<p>長年にわたり活発な俳句の創作活動を行うとともに、俳誌（『青嶺（あおね）』）の主宰を務めるなど、俳句を通して地域の芸術文化の向上・普及に貢献。 平成16年からは福岡県俳句協会会长を務め、俳句大会の開催など、文化団体の役員として職務に精励。 平成6年から現在に至るまでサンリーアイ文化講座「俳句を楽しむ」講師を勤続30年務め、俳句の普及、後輩の育成・指導に尽力。</p> <p>(活動歴) ○北九州市俳句協会理事 H4～現在（33年） ○（社）俳人協会名誉会員 H6～現在（31年） ○サンリーアイ文化講座『俳句を楽しむ』講師 H6～現在（31年） ○福岡県俳句協会 会長 H16～H29（13年） 顧問 H29～現在（8年） ○福岡県文化団体連合会特別会員 H29～現在（8年） ○月刊俳誌『青嶺（あおね）』主宰（R3年7月に創刊20周年）</p> <p>(主な受賞歴) ○句集「天日」日本詩歌句協会より俳句部門「特別賞」受賞（H27） ○福岡県文化団体連合会創立25周年記念「文化功労特別大賞」受賞（H29）</p>
 <p>博多那能津会 <福岡市中央区> (73年)</p>		<p>昭和27年に発足して以降、福博の残された古謡の継承・育成・保存に努め、現在では博多情緒を残す唯一の囃子専門の団体として活動。 平成15年からは「博多座船乗り込み」に協力するなど、伝統文化の継承、地域に根差した文化活動の振興に貢献。</p> <p>(主な活動内容) ○博多どんたく参加 ○放生会奉納演奏 ○博多座船乗り込み船上演奏 ○博多山笠奉納演奏 ○十日恵比寿徒步詣り</p> <p>(主な受賞歴) ○福岡市民文化活動功労賞（H16） ○第37回博多町人文化勲章（H23）</p>
 <p>米村 明美（旭翔） <福岡市南区> 81歳（41年）</p>	<p>筑前琵琶奏者／筑前琵琶福岡旭会会長ほか</p>	<p>昭和59年に、筑前琵琶の第一人者であった中村旭園（きょくえん）氏に師事して以降、福岡を中心に活動し、長年にわたり筑前琵琶の発展と継承に尽力。 平成26年に福岡旭会会長に就任され、定例演奏会の開催や地域行事への参加により、筑前琵琶の普及に取り組む。 演奏会ではバレエやナレーションとコラボし、難解な古典的な筑前琵琶をわかりやすく親しみやすいように工夫し、確実に筑前琵琶のすそ野を広げている。</p> <p>(活動歴) ○筑前琵琶福岡旭会会長 H26～現在（11年） ○福岡文化連盟理事 H27～現在（10年） ○NPO筑前琵琶連合会理事 H30～現在（7年） ○福岡県文化団体連合会監事 H30～現在（7年） ○福岡県ねんりんスポーツ・文化祭実行委員会監事 H30～現在（7年） ○筑前琵琶日本旭会理事 R4～現在（3年） ○日本琵琶楽協会理事 R5～現在（2年） ○筑前琵琶九州連合会会長 R7就任</p> <p>(主な受賞歴) ○筑前琵琶九州連合会 最優秀賞（S63） ○筑前琵琶九州連合会 優秀賞（H4）</p>